

14. 15. 16. 但馬南鐐(一分銀)
たじまなんりょう いちぶぎん

■ 指定日

昭和54年12月4日

■ 種別

有形文化財 工芸品

■ 年代

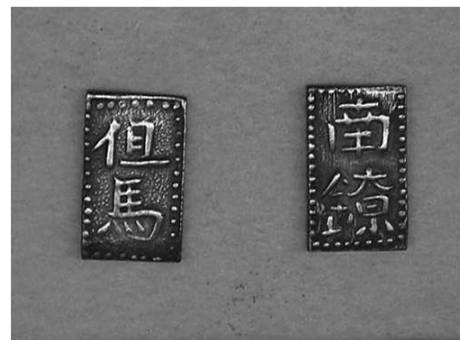
江戸時代

■ 所在地

朝来市生野町口銀谷
朝来市生野町小野 史跡生野银山

■ 所有者

個人
(株)シルバー生野



■ 内容

慶安年間(1650年頃)に、山師の友松孫左衛門らが自山の産銀をもって鑄造した一分銀。自らの全盛を誇って知人に与えたもので、公然と通用した通貨ではない。但馬南鐐と称したのは、生野の銀が良質であったためで、この一分銀は、但馬では名物として珍重された。